

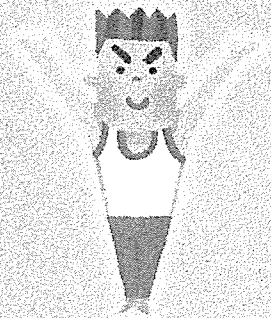
無料
運動講座

姿勢を正して 痛みのない体づくり

2月2日 日

時間：10時～11時（1時間程度）

受付：9時45分から



会場

川路公民館 大会議室

講師

平澤 侑也 先生

(健康運動指導士)

持ち物

○運動のできる支度 ○飲み物 ○上履き

姿勢が悪くなると腰痛や肩こりなど体に不調が出てきます。今回の講座では、正しい姿勢で痛みのない体づくりのコツを先生に教えていただきます。

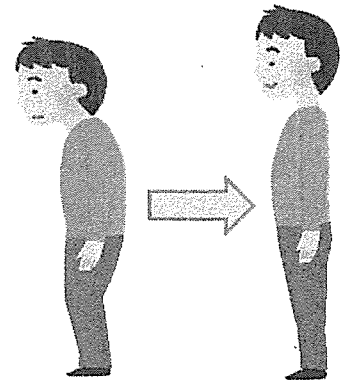
体を動かす機会の少ない方、姿勢を見直したい方、など…皆様お気軽にご参加ください。

※申込みは必要ありません。

どなたでも参加できます。

その他

体調不良の場合は、参加をお控えください。



■主催:川路まちづくり委員会 健康福祉委員会

■問い合わせ:川路自治振興センター保健師 電話 27-2001

【環境学習 脱炭素を学ぼう！】開催

環境保全委員会(塩澤茂治委員長)は、川路地区環境学習「脱炭素を学ぼう！」と題して、環境について学ぶ学習会を開催したので報告します。

【と き】令和6年12月15日(日)14時～

【場 所】川路公民館 大会議室

【参加者】23名(大人:17名 小学生:5名 高校生:1名)

【ようす】

はじめに、塩澤委員長から今回の学習会の目的について説明がされました。

気候変動対策は世界的な問題です。飯田市は2050年に二酸化炭素排出量ゼロを目指す「ゼロカーボン」に取り組んでいます。川路地区も「脱炭素先行地域」に指定されていて、2030年までに先行してゼロカーボンを目指しています。なので、この学習会で「脱炭素」について学んで脱炭素化への取り組みを一緒に考えましょう。

飯田市ゼロカーボンシティ推進課から、地球の気候についてレクチャーされました。

私たちが暮らす地球は、深刻な気候危機に直面しており気候危機克服のためには早期の「脱炭素化」が必要です。**1.5℃目標：2021年COP26にて、世界の平均気温上昇幅を2.0℃から1.5℃以内抑制に方向転換**
→目標達成のために 2050年にCO₂排出量を実質ゼロにする。

そのために、まず 2030年にCO₂排出量を半減させることが必要不可欠。

(※COP26とは国連気候変動枠組条約第26回締約国会議 産業革命以前と比べての上昇幅1.5℃が目標)

◆衝撃的な説明・・・①地球温暖化から地球沸騰化へ ②気候変動から気候危機へ

3区：林晴彦さんと5区：多田井倫正さんから、身近で気候変動を実感していることの事例発表がされました。
例年より高温だったためリンゴが半分しか収穫できなかった。
カメムシが異常発生。野菜の収穫時期の遅れ等 実体験でした。

【脱炭素まちづくりカードゲーム】いよいよゲーム開始です。

しかし、みなさんこのゲームは初めてのようでした。

説明では、「電力会社や信用金庫、農家など、まちの様々なプレイヤーとなり、対話・協働しながら「脱炭素」に向けたまちづくりを疑似体験するロールプレイング型の体験プログラム」とのことです。上手く説明ができないので、**YouTube** で見てください。▶

脱炭素まちづくりカレッジとは

